

# 令和3年度 福島県政世論調査 調 査 票

## I 復興等に関する情報発信について

福島県では、復興やふくしまからはじまる新しい取組に関する情報を分かりやすくお伝えするため、県民の皆さんにどのように情報が伝わっているかなどをお伺いし、今後の情報発信に役立ててまいります。

問1 震災・原発事故や復興について、あなたはどのような情報を知りたいですか。  
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 食品や農産物の安全性確保についての取組・モニタリング情報
- 2 放射線の健康への影響や健康管理に関する情報
- 3 除染の進捗などの状況
- 4 復興へ向けた取組
- 5 安心して子育てできる環境づくりへの取組
- 6 被災者支援に関する情報
- 7 賠償に関する情報
- 8 産業（工業、商業、農林水産業など）の復興に関する情報
- 9 廃炉に向けた取組や現状に関する情報
- 10 特にない
- 11 その他（具体的に： )

問2 本県の復興の状況や新しい取組に関する情報については、主に何で入手していますか。  
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 新聞
- 2 テレビ・ラジオのニュースなど
- 3 インターネット（行政以外のページ）
- 4 インターネット（県のホームページ・フェイスブック・ツイッターなど）
- 5 県の広報（広報誌、テレビ、ラジオなど）
- 6 市町村の広報（広報誌、テレビ、ラジオ、ホームページなど）
- 7 国の広報（テレビ、ラジオ、印刷物、ホームページなど）
- 8 行政以外の印刷物
- 9 口コミ
- 10 その他（具体的に： )

問3 あなたは、県の広報活動に満足していますか。

ア～ケについて、それぞれ1～5の中であてはまるもの1つに〇をつけてください。

			満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない	見た（聴いた）ことがないのでわからない
ア	広報誌	つながる ふくしま ゆめだより	1	2	3	4	5
イ	新聞	県政特集（福島民報・福島民友）	1	2	3	4	5
ウ	テレビ	キビタンGO！ （福島テレビ：毎週水曜日 20:54～20:58）	1	2	3	4	5
エ		ふくしまチャレンジ情報館 （福島中央テレビ：毎週土曜日 20:54～20:57）	1	2	3	4	5
オ	ラジオ	キビタンスマイル （ふくしまFM：毎週月～金曜日 17:30～17:35）	1	2	3	4	5
カ	インターネット	県ホームページ	1	2	3	4	5
キ		Facebook（フェイスブック） 「ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま」	1	2	3	4	5
ク		Instagram（インスタグラム） 「ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま」	1	2	3	4	5
ケ		YouTube（ユーチューブ） 「福島県公式チャンネル」	1	2	3	4	5
コ		Twitter（ツイッター） 「福島県公式 Twitter」	1	2	3	4	5

問4 あなたは、県外の方に、福島県のどのようなことを伝えるべきだと思いますか。  
あてはまるもの3つまで〇をつけてください。

- 1 農産物や県産品の安全性
- 2 被災者の生活状況、被災者の声
- 3 復興に向けてがんばる県民の姿
- 4 農産物や県産品の魅力
- 5 除染の進捗状況
- 6 震災の被害及び復旧・復興の状況
- 7 震災後の応援に対する感謝の気持ち
- 8 放射線のモニタリング情報
- 9 観光情報、来県の呼びかけ
- 10 再生可能エネルギーやロボット産業などにおける先進的な取組
- 11 県内外で開催される本県関係のイベント情報
- 12 特にない
- 13 その他（具体的に： )

## Ⅱ 安全で安心な県づくりについて

福島県では、「福島県安全で安心な県づくりの推進に関する条例」に基づき、真に安心できる暮らしの実現に向けて各種施策を行うこととしています。県民の皆さんに「安心」をどのように実感しているのかについてお伺いし、今後の安全安心に関わる各種施策に役立ててまいります。

問5 次にあげたア～スの項目について、あなたは現状をどのように感じていますか。それぞれ1～5の中であてはまるもの1つに〇をつけてください。

	はい	どちらかといえば「はい」	どちらとも言えない ・該当しない	どちらかといえば「いいえ」	いいえ
ア あなたは、住民やNPOなどによる地域活動に積極的に参加していますか。	1	2	3	4	5
イ あなたの暮らす地域は、自然災害や大規模な火災などに対して、安心して暮らせる災害に強い地域だと思いますか。	1	2	3	4	5
ウ あなたは、大規模災害に備えて、避難場所の確認や食料の備蓄などを行っていますか。	1	2	3	4	5
エ あなたは、福島第一原子力発電所事故の発生により、長期にわたる健康不安を感じていますか。	1	2	3	4	5
オ あなたの暮らす地域は、児童、配偶者、高齢者、障がい者などに対する虐待や暴力がなく、安心して暮らせる地域だと思いますか。	1	2	3	4	5
カ あなたの暮らす地域は、交通事故がなく安心して暮らせる環境が整っていると思いますか。	1	2	3	4	5
キ あなたは、暮らしている地域の夜間や休日の救急診療に不安を感じていますか。	1	2	3	4	5
ク あなたは、毎日の食生活において食品の安全に不安を感じることなく安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
ケ あなたの暮らす地域は、水や大気など生活環境の安全が確保されていると思いますか。	1	2	3	4	5

	はい	どちらかと言えば「はい」	どちらとも言えない ・該当しない	どちらかと言えば「いいえ」	いいえ
コ あなたは、日頃、放射線の影響が気になりますか。	1	2	3	4	5
サ あなたは、食品や日用品など、消費生活に関して不安を感じることなく、安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
シ あなたは、災害時の取るべき行動について考える「マイ避難」の取組を知っていますか。	1	/			5
ス 「ふくしまマイ避難ノート」を活用するなどして、自分（自宅）の避難計画を作成していますか。	1	/			5

※平成23年3月11日に発生した東日本大震災及びそれに伴う福島第一原子力発電所事故に伴い避難されている方につきましては、「あなたの暮らす地域」について、以下により回答してください。

- ・福島県内に避難されている方 → 現在お住まいの地域の状況を回答してください。
- ・福島県外に避難されている方 → 避難する前に住んでいた地域の状況を回答してください。

### Ⅲ 福島県の新しい総合計画について

福島県では、現在、県づくりの指針や施策を示す県の最上位計画である総合計画の策定作業を進めています。計画の取組に関連した以下の項目について、県民の皆様の考えをお聞きし、新たな福島県総合計画の策定内容に反映してまいります。

問6 次にあげたア～トの項目について、あなたは現状をどのように感じていますか。それぞれ1～5の中であてはまるもの1つに〇をつけてください。

	はい	どちらかといえば「はい」	どちらとも言えない・該当しない	どちらかといえば「いいえ」	いいえ
ア あなたは、生活習慣病などの対策のため、健康診断を受診していますか。	1	2	3	4	5
イ あなたは、福島県で子育てを行いたいと思いますか（あなたが親の立場に立ったと仮定してご回答願います）。	1	2	3	4	5
ウ あなたは、福島県の教育環境に満足していますか（あなたが親の立場に立ったと仮定してご回答願います）。	1	2	3	4	5
エ あなたは、日頃、人と人の支え合いや絆を実感していますか。	1	2	3	4	5
オ あなたの暮らす地域では、女性の社会参画が進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5
カ あなたは、国内外の友人・知人に対して、自信を持って紹介できる地元のもの（自然、特産品、観光、文化など）がありますか。	1	2	3	4	5
キ あなたは、福島県の震災・原発事故からの復興・再生が進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5
ク 県は、原子力災害の被災地域の復興・再生に向けて、十分な取組を行っていると思いますか。	1	2	3	4	5
ケ あなたは、今暮らしている地域が住みやすいと思いますか。	1	2	3	4	5
コ あなたの暮らす地域では、身近なところで、必要な医療を受けることができますか。	1	2	3	4	5

	はい	どちらかと言えば「はい」	どちらとも言えない・該当しない	どちらかと言えば「いいえ」	いいえ
サ あなたの暮らす地域では、家庭や身近な施設で、必要な福祉サービスを受けることができますか。	1	2	3	4	5
シ あなたは、福島県の豊かな自然や美しい景観が保全され、野生鳥獣との共生が図られていると思いますか。	1	2	3	4	5
ス あなたは、日頃、省エネルギーや地球温暖化防止を意識した取組を行っていますか。	1	2	3	4	5
セ あなたは、自然と伝統が残る農山漁村地域を大切にしたいと思いますか。	1	2	3	4	5
ソ あなたは、文化活動やスポーツ活動に積極的に参加していますか（鑑賞を含む）。	1	2	3	4	5
タ 県内には、あなたが魅力を感じる企業がありますか。	1	2	3	4	5
チ あなたは、地元産の食材を積極的に使用していますか。	1	2	3	4	5
ツ あなたは、日常生活で、再生可能エネルギー（太陽光など）の利用を進めたいと思いますか。	1	2	3	4	5
テ あなたは、現在の職業や仕事に満足していますか。	1	2	3	4	5
ト あなたの暮らす地域では、交通ネットワークや情報基盤が十分に整備されていますか。	1	2	3	4	5

※平成23年3月11日に発生した東日本大震災及びそれに伴う福島第一原子力発電所事故に伴い避難されている方につきましては、「あなたの暮らす地域」について、以下により回答してください。

- ・福島県内に避難されている方 → 現在お住まいの地域の状況を回答してください。
- ・福島県外に避難されている方 → 避難する前に住んでいた地域の状況を回答してください。

## IV 福島イノベーション・コースト構想について

福島県では、福島イノベーション・コースト構想<sup>\*</sup>を推進し、浜通り地域等の産業基盤の再生に取り組んでおります。各取組に関連した以下の項目について、県民の皆さんの考えをお伺いし、今後の施策に役立ててまいります。

問7 福島イノベーション・コースト構想について、あなたはどのような取組を知っていますか。

あてはまるものにいくつでも〇をつけてください。

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1 原子力発電所の廃炉に向けた取組</li><li>2 ロボット産業を活発にするための取組</li><li>3 新エネルギーの利用を増やし、環境・リサイクル産業を集めるための取組</li><li>4 農林水産業を再生するために新しい技術を広める取組</li><li>5 医療関連で利用できる技術を支える取組</li><li>6 航空宇宙で利用できる技術を支える取組</li><li>7 子どもの教育や地域の働き手を育てるための取組</li><li>8 福島イノベーション・コースト構想の情報や原子力災害等の教訓を広める取組</li><li>9 その他 ( )</li><li>10 特にない</li></ol> |
|---|

### ※【参考】「福島イノベーション・コースト構想」とは

福島イノベーション・コースト構想（福島・国際研究産業都市構想）とは、東日本大震災と原子力災害によって大きな被害を受けた浜通り地域等の産業を回復するため、この地域を新たな産業が次々と生まれる場所にすることを目指すものです。

構想を実現するために、以下の分野を中心に取り組んでいます。

#### ・原子力発電所の廃炉に向けた取組

廃炉国際共同研究センター（富岡町）での研究開発、地元企業を廃炉産業へ参入しやすくするための取組など

#### ・ロボット産業を活発にするための取組

福島ロボットテストフィールド（南相馬市）を活用したロボット・ドローン等の実証実験など

#### ・新エネルギーの利用を増やし、環境・リサイクル産業を集めるための取組

福島水素エネルギー研究フィールド（浪江町）での研究開発など

#### ・農林水産業を再生するために新しい技術を広める取組

自動運転トラクター、ドローンによる農薬散布など

#### ・医療関連で利用できる技術を支える取組

健康状態の分析・確認ができる衣類の開発など

#### ・航空宇宙で利用できる技術を支える取組

空飛ぶクルマの開発など

#### ・子どもの教育や地域の働き手を育てるための取組

ふたば未来学園中学校・高等学校（広野町）での教育活動、大学や地元企業等の力を借りた特色ある教育プログラムなど

#### ・福島イノベーション・コースト構想の情報や原子力災害等の教訓を広める取組

スタンプラリーやインターネット（ホームページ、フェイスブックなど）での情報発信、東日本大震災・原子力災害伝承館（双葉町）など

問8 今後、福島イノベーション・コースト構想を進めていくために、県はどのような分野の取組を強化していけばよいと考えますか。

あてはまるもの3つまで〇をつけてください。

- |   |
|---|
| 1 原子力発電所の廃炉に向けた取組                           |
| 2 ロボット産業を活発にするための取組                         |
| 3 新エネルギーの利用を増やし、環境・リサイクル産業を集めるための取組         |
| 4 農林水産業を再生するために新しい技術を広める取組                  |
| 5 医療関連で利用できる技術を支える取組                        |
| 6 航空宇宙で利用できる技術を支える取組                        |
| 7 子どもの教育や地域の働き手を育てるための取組                    |
| 8 福島イノベーション・コースト構想の情報や原子力災害等の教訓を広める取組       |
| 9 その他（ <span style="float: right;">）</span> |
| 10 9 特にない                                   |

問9 今後、これらの取組をさらに進めるとともに、その効果がより地域の皆さんに届くようにするためには、どのような施策がよいと考えますか。

あてはまるもの3つまで〇をつけてください。

- |  |
|--|
| 1 新製品を生み出すための研究と生産技術の開発を進めること                                |
| 2 企業を呼び込むための環境整備と広報を行うこと                                     |
| 3 地域企業の技術力や経営力を高めるための支援を行うこと                                 |
| 4 産学官（民間企業、大学などの教育機関、行政機関）や企業同士が力を合わせる<br>こと                 |
| 5 浜通り地域等での事業展開に関心のある人を呼び込むこと                                 |
| 6 人材の育成・確保（地元高校生へ地元で働くことの魅力を伝える活動や専門知識を持つ人材の呼び込みなど）を<br>すること |
| 7 福島イノベーション・コースト構想についての情報を発信すること                             |
| 8 その他（ <span style="float: right;">）</span>                  |
| 9 特にない   |

## V チャレンジふくしま県民運動について

福島県では、平成28年から、「健康ふくしま みんなで実践！」をテーマとした、チャレンジふくしま県民運動を展開しています。

健康づくりに対する県民の皆さんの意識や実践の現状を、今後の施策に役立ててまいります。

問10 「健康」をテーマとしたチャレンジふくしま県民運動について、最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

- |               |   |
|---------------|---|
| 1 知っている       |   |
| 2 聞いたことがある    |   |
| 3 名前を聞いたことがない |   |
| 4 その他（具体的に：   | ） |

問11 例えば、減塩、ウォーキング（ウォークビズ\*含む）など軽い運動、サークル活動のような心身の健康づくりを最近行っていますか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

- |             |          |
|-------------|----------|
| 1 実践している    | } (問13へ) |
| 2 少しは実践している |          |
| 3 実践していない   | → (問12へ) |

※【参考】「ウォークビズ」とは  
健康づくりのため、歩きやすい靴や服装で通勤・勤務すること。

(問11で3と回答した方にお尋ねします。)

問12 健康づくりを実践していない理由について、あてはまるものにいくつでも○を付けてください。

- |                     |   |
|---------------------|---|
| 1 仕事や家事等で、実践する時間がない |   |
| 2 興味のある取組がない        |   |
| 3 実践する場所・施設がない      |   |
| 4 健康づくりに関する情報がない    |   |
| 5 お金が掛かる            |   |
| 6 健康づくりに興味・関心がない    |   |
| 7 新型コロナウイルス感染症の影響   |   |
| 8 その他（具体的に：         | ） |

## Ⅵ ユニバーサルデザインについて

福島県では、すべての人が安全・安心で快適に過ごすことのできる社会の形成を目指し、ユニバーサルデザイン\*の考え方を推進しています。

県民の皆様の認知度及び県民の皆様の求める推進方法等をお伺いし、今後の各種施策に役立ててまいります。

問13 あなたは、ユニバーサルデザインという言葉について知っていますか。  
あてはまるもの1つに〇をつけてください。

- 1 言葉を知っており、考え方や意味もよく知っている
- 2 言葉を知っており、考え方や意味を少し知っている
- 3 言葉は聞いたことがあるが、考え方や意味は知らない
- 4 言葉自体知らない

※【参考】「ユニバーサルデザイン」とは

はじめから、すべての人の多様なニーズを考慮し、年齢、身体的能力、言語などの違いにかかわらず、安全で安心して利用しやすいように、ハードウェアやソフトウェアを計画、設計する考え方のこと。

問14 あなたは、日常で使う製品、身近な施設（官公署・公共施設・病院・スーパーマーケット・駅舎・歩道など）、バスなどの乗り物について、10年前と比べて、誰もが使いやすくなっていると感じますか。  
あてはまるもの1つに〇をつけてください。

- 1 そう思う
- 2 ややそう思う
- 3 あまりそう思わない
- 4 全くそう思わない

問15 あなたが、県内で、ユニバーサルデザインの考え方を導入することが必要だと考えるのはどれですか。  
あてはまるものにいくつでも〇をつけてください。

- 1 交通機関（バス、鉄道、タクシー）
- 2 公共公益施設（道路、公園、広場、学校、官公庁、図書館など）
- 3 住宅
- 4 商業施設、商店街
- 5 製品開発
- 6 サービスや情報の提供
- 7 インターネットによるやりとりなどの情報技術
- 8 教育（共に学ぶ環境づくり）
- 9 防災、災害対策
- 10 人々の意識や、こころのあり方
- 11 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

問16 あなたは、過去1年間に高齢者や障がいのある方、妊娠している方、幼い子どもを連れの方、外国の方等に対して、次のような気配りに取り組んだことがありますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |   |   |
|---|---|
| 1 おもいやり駐車場（車いすマークのある駐車場）に自動車等を止めない          |   |
| 2 点字ブロックの上や狭い通路に自転車等を止めない                   |   |
| 3 エレベーターを車いすやベビーカー等の使用者に譲る                  |   |
| 4 バリアフリートイレを障がいのある方や幼い子ども連れの方に譲る            |   |
| 5 電車やバスなどで高齢者や障がいのある方、小さな子ども、妊娠している方などに席を譲る |   |
| 6 困っている高齢者や障害のある方、外国人等を見かけた際に声をかける          |   |
| 7 他者に対して差別や中傷する発言をしない                       |   |
| 8 取り組んだことはない                                |   |
| 9 その他（具体的に：                                 | ） |

## Ⅶ 自転車の安全利用について

福島県では、自転車を利用する人が安全に通行し、安心して暮らすことができる社会を実現するため、自転車の適正な利用と、自転車の交通安全の実現を柱とした条例制定を検討しています。

県民の皆様の自転車の利用状況や自転車損害賠償保険の加入状況等をお伺いし、今後の条例制定に役立ててまいります。

下記のそれぞれの問いについて最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

問17 あなた（もしくは家族）は普段、自転車を利用しますか。

- |                    |   |        |
|--------------------|---|--------|
| 1 よく利用する（週2～3回以上）  | } | （問18へ） |
| 2 たまに利用する（週1回程度）   |   |        |
| 3 ほとんど利用しない（月1回程度） |   |        |
| 4 利用しない            | → | （問22へ） |

（問17で1～3と回答した方にお尋ねします。）

問18 主にどのような目的で自転車を利用しますか。

- |             |   |
|-------------|---|
| 1 通勤・通学     |   |
| 2 買い物       |   |
| 3 レジャー・スポーツ |   |
| 4 健康づくり     |   |
| 5 その他（具体的に： | ） |

(問17で1～3と回答した方にお尋ねします。)

問19 あなたは、自転車損害賠償保険に加入していますか。

- |           |   |        |
|-----------|---|--------|
| 1 加入している  | → | (問20へ) |
| 2 加入していない | } | (問22へ) |
| 3 わからない   |   |        |

(問19で1と回答した方にお尋ねします。)

問20 加入している自転車損害賠償保険の種類を教えてください。

- |  |
|--|
| 1 自転車利用者向け保険(自転車事故に備えた保険)              |
| 2 自動車保険の特約(自動車保険の特約で付帯した保険)            |
| 3 火災保険の特約(火災保険の特約で付帯した保険)              |
| 4 傷害保険の特約(傷害保険の特約で付帯した保険)              |
| 5 団体保険(会社・団体等の構成員向けの保険、PTAや学校が窓口となる保険) |
| 6 共済(全労済、県民共済、市民共済など)                  |
| 7 TSマーク付帯特約(自転車の車体に付帯した保険)             |
| 8 クレジットカードの付帯保険(クレジットカードに付帯した保険)       |
| 9 その他(具体的に： )                          |
| 10 わからない                               |

(問19で1と回答した方にお尋ねします。)

問21 加入している自転車損害賠償保険の補償額を教えてください。

- |                       |
|-----------------------|
| 1 1,000万円未満           |
| 2 1,000万円以上～5,000万円未満 |
| 3 5,000万円以上～1億円未満     |
| 4 1億円以上～3億円未満         |
| 5 無制限                 |
| 6 わからない               |

問22 自転車損害賠償保険の加入を条例で義務化することについてどう思いますか。

- |              |
|--------------|
| 1 賛成         |
| 2 反対         |
| 3 どちらとも言えない  |
| その理由(具体的に： ) |

問23 自転車の交通安全に関して、日頃感じていることやご意見などがありましたらお聞かせください。

(具体的に： )

## VIII 食育について

福島県では、第三次福島県食育推進計画に基づき各施策に取り組んでいます。県民の皆さんの「食育※」に対する認知度や取組状況をお伺いし、今後の施策に役立ててまいります。

問24 あなたは、「食育」に関心がありますか、それとも関心がありませんか。  
あてはまるもの1つに〇をつけてください。

- 1 関心がある
- 2 どちらかといえば関心がある
- 3 どちらかといえば関心がない
- 4 関心がない

※【参考】「食育」(しょくいく)とは

2005年に成立した食育基本法においては、「生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの」と位置づけられており、様々な経験を通じて、食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。

問25 あなたは、「毎年6月は『食育月間』、毎月19日は『食育の日』」であることを知っていますか。  
あてはまるもの1つに〇をつけてください。

- 1 知っている
- 2 名称は知っているが、月日までは知らなかった
- 3 知らない

問26 朝食又は夕食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか。  
あてはまるもの1つに〇をつけてください。

- 1 ほとんど毎日食べる
- 2 週に4～5日
- 3 週に2～3日
- 4 週に1日程度
- 5 ほとんどない

問27 あなたは、日ごろから健全な食生活を行うために「食育」に関する活動や行動を実践していますか。

あてはまるものにいくつでも〇をつけてください。

- 1 朝食を必ず食べること
- 2 栄養バランスのとれた食生活
- 3 ベジ・ファースト（野菜から食べること）の実践
- 4 減塩の実践
- 5 より安全な食品の購入
- 6 食料自給状況に関する理解の向上
- 7 食生活の改善に関する勉強会などへの参加
- 8 農業生産・加工活動に関する勉強会などへの参加
- 9 食に関わるボランティア活動への参加
- 10 食に関する伝統行事への参加
- 11 地域の伝統料理教室への参加
- 12 特にしていない
- 13 わからない

問28 あなたは、新型コロナウイルス感染症拡大の前後で、生活に変化がありましたか。あてはまるものにいくつでも〇をつけてください。

- 1 生活が不規則になったと感じる
- 2 朝食を食べない日が増えた
- 3 食事の栄養バランスが悪くなったと感じる
- 4 家族と食事をする機会が減った
- 5 運動する時間が減った
- 6 体力が落ちたと感じる
- 7 生活が規則正しくなったと感じる
- 8 朝食を食べる日が増えた
- 9 食事の栄養バランスが良くなったと感じる
- 10 家族と食事をする機会が増えた
- 11 運動する時間が増えた
- 12 体力がついたと感じる
- 13 生活に変化はない

## Ⅸ 農林水産業について

福島県の農林水産物や農山漁村に対する県民の皆さんの意識をお伺いし、今後の農林水産業振興のための効果的な施策に役立ててまいります。

問29 普段、あなたが農林水産物を購入する際や食生活において、以下の行動のうち実践している又は実践したいと考えていることはありますか。  
あてはまるものに**3つまで〇**をつけて下さい。

- 1 国産の食材を積極的に購入する
- 2 地元産の食材を積極的に購入する
- 3 一日の食事バランスを考えた食生活を実践する
- 4 食べ残しや使い残しを減らすなど食品ロスを減らす
- 5 環境に配慮して生産された農産物（有機農産物や特別栽培農産物等<sup>※</sup>）を積極的に購入する
- 6 食品の安全性について知識を持つ
- 7 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

※【参考】「有機農産物・特別栽培農産物」とは

どちらも農業による環境への負担をできる限り低減して栽培された農産物のこと。有機農産物は、化学的に合成された農薬や肥料を使用しないこと等により栽培されたもの、特別栽培農産物は、化学的に合成された農薬や肥料の使用量をこれまでより半分以下に減らして栽培されたもののこと。

問30 あなたが本県の農山漁村の役割として期待することは何ですか。  
あてはまるものに**3つまで〇**をつけて下さい。

- 1 地域の人々が働き、生活する場
- 2 農林水産物など食料を生産する場
- 3 多種多様な生物が生息できる環境としての役割
- 4 農林漁業の作業体験等を通じた学びの場
- 5 雨水の保水・貯留による土砂崩れ・洪水などを防止する役割
- 6 昔から伝わる伝統や文化を守っていく場
- 7 余暇やレジャーなどで滞在・体験する場
- 8 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

## X 地域社会の安全・安心（治安）について

震災後、治安情勢の変化により、県民の皆さんが抱えている安全・安心に関する意識や要望などを調査し、犯罪抑止対策や検挙活動等の効率的な推進に役立ててまいります。

**問31** 現在あなたが住んでいる地域(仮設住宅・借り上げ住宅も含む)の治安は良いと思いますか。

あてはまるもの1つに〇をつけてください。

- |          |   |        |
|----------|---|--------|
| 1  良い    | } | (問32へ) |
| 2  悪い    |   |        |
| 3  変わらない | } | (問33へ) |
| 4  わからない |   |        |

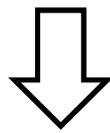
(問31で、「1 良い」又は「2 悪い」とお答えの方のみにお尋ねします。)

**問32** 問31で、良い又は悪いと思う理由は何ですか。

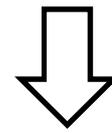
どちらかの枠の中から、あてはまるもの3つまで〇をつけてください。

【良いと思った方】

【悪いと思った方】



※ 両方の枠を選ぶことはできません。



- |                          |
|--------------------------|
| 1  犯罪の被害に遭った人が身近にいない     |
| 2  町内会や防犯ボランティアの姿をよく見かける |
| 3  パトカーや警察官の姿をよく見かける     |
| 4  隣近所とのコミュニケーションが図られている |
| 5  犯罪発生ニュース等を聞かなくなった     |
| 6  地域住民の防犯意識が高まった        |
| 7  その他(具体的に： )           |

- |                            |
|----------------------------|
| 8  犯罪の被害に遭った人が身近にいる        |
| 9  町内会や防犯ボランティアの姿をあまり見かけない |
| 10  パトカーや警察官の姿をあまり見かけない    |
| 11  隣近所とのコミュニケーションが図られていない |
| 12  犯罪発生ニュース等をよく聞くようになった   |
| 13  地域住民の防犯意識が希薄になった       |
| 14  その他(具体的に： )            |

(全員にお尋ねします。)

問33 犯罪の発生状況や犯罪を未然に防止する方法等の情報について、どのような形で提供されるのがよいと思いますか。

あてはまるもの3つまで〇をつけてください。

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| 1 各種防犯研修会の開催        | 6 ラジオ放送による広報   |
| 2 警察官の訪問による具体的な助言活動 | 7 新聞への定期的な掲載   |
| 3 防犯広報紙の配布          | 8 携帯端末等へのメール配信 |
| 4 県警察ホームページへの掲載     | 9 その他( )       |
| 5 テレビ放映による広報        | 10 わからない       |

問34 犯罪に関するどのような情報が知りたいですか。

あてはまるもの3つまで〇をつけてください。

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1 自分の住んでいる地域の犯罪情報 | 7 多発している犯罪の手口や傾向   |
| 2 市町村単位の犯罪情報      | 8 なりすまし詐欺に関する情報    |
| 3 福島県全体の犯罪情報      | 9 来日外国人の犯罪情報       |
| 4 全国の犯罪傾向         | 10 インターネットに関する犯罪情報 |
| 5 学校や幼稚園周辺の犯罪情報   | 11 防犯設備・防犯グッズ等の情報  |
| 6 少年非行の現状         | 12 その他( )          |

問35 安全・安心な地域社会をつくるため、警察にどのような活動を強化してほしいと考えますか。

あてはまるもの3つまで〇をつけてください。

- |                              |
|------------------------------|
| 1 犯罪の検挙活動                    |
| 2 犯罪の抑止活動                    |
| 3 パトロール等街頭活動(被災地等における活動を含む。) |
| 4 巡回連絡(家庭等の訪問活動)             |
| 5 緊急事案に対する迅速な対応              |
| 6 交通違反の取り締まり活動               |
| 7 交通事故の抑止活動                  |
| 8 犯罪・事故被害者に対する支援             |
| 9 事件・事故に関する情報発信              |
| 10 警察安全相談の充実                 |
| 11 意見・要望への的確な対応              |
| 12 防犯・交通ボランティア等の結成、活動への支援    |
| 13 その他(具体的に: )               |
| 14 特にない                      |

問36 現在お住まいの地域で最も不安を感じ、今後重点的に取り締まってほしい犯罪は何ですか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- 1 殺人、強盗等の凶悪犯罪
- 2 空き巣、車上ねらい、自動車盗及び自転車盗などの窃盗犯罪
- 3 子どもに対する声掛けやいたずら
- 4 強姦性交等罪、強制わいせつ、痴漢等の性的犯罪
- 5 高齢者を狙ったなりすまし詐欺
- 6 少年犯罪
- 7 児童売春・児童ポルノ等の少年の福祉を害する犯罪や児童虐待
- 8 DV（ドメスティックバイオレンス＝配偶者間暴力）やストーカー犯罪
- 9 ヤミ金融事犯や悪質商法
- 10 インターネットを利用したサイバー犯罪
- 11 ひき逃げ事件や飲酒運転、横断歩行者妨害、速度超過などの悪質・危険な交通法令違反
- 12 暴力団等による組織犯罪
- 13 外国人犯罪グループによる犯罪
- 14 公務員等による汚職事件
- 15 覚醒剤、大麻及び麻薬の乱用、売買などの薬物犯罪
- 16 不法投棄などの環境犯罪
- 17 銃器の使用・所持・密輸・密売などの銃器犯罪
- 18 東日本大震災の被災地における各種犯罪
- 19 新型コロナウイルス感染症に関連する犯罪
- 20 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 21 特になし

問37 震災から10年が経過しましたが、復興に伴い治安面で身近に感じる不安は何ですか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- 1 夜の町を歩くのが怖くなった
- 2 けんか、暴力沙汰を見かけるようになった
- 3 身近に交通事故の発生がある
- 4 交通流の変化、渋滞などを目にするようになった
- 5 身近に廃棄物等の不法投棄がある
- 6 復興関連事業に関して賃金の不払いなど不適正な労使契約について耳にする
- 7 なりすまし詐欺に不安を感じる
- 8 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 9 特に不安を感じるものはない

◆ このページの質問は、アンケートにお答えいただいた内容を統計的に分析するために  
お尋ねするものです。最後までご協力をお願いします。

**あなたご自身についてお答えください。**

F 1 あなたの性別（自認する性）をお知らせください。

あてはまるものに○をつけてください。

1 男	2 女
-----	-----

F 2 あなたの満年齢をお知らせください。（令和3年7月1日現在）

あてはまるものに○をつけてください。

1 15～19歳	5 35～39歳	9 55～59歳
2 20～24歳	6 40～44歳	10 60～64歳
3 25～29歳	7 45～49歳	11 65～69歳
4 30～34歳	8 50～54歳	12 70歳以上

F 3 あなたの現在のご職業は何ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

（複数の職業をお持ちの方は、主とするもの1つに○をつけてください）

1 農・林・漁業（農業・林業・漁業の自営者、家族従業者）
2 商・工・サービス業（小売店・飲食店・理髪店などの自営者、家族従業者）
3 自由業（開業医・弁護士・芸術家・茶華道の師匠などの自営者、家族従業者）
4 管理職（民間会社・官公庁の課長級以上）
5 事務職・専門技術職（事務職員・教員・技術者など）
6 技能職・労務職（技能工・販売店員・外交員など）
7 パートタイマー・アルバイト・フリーター・派遣・嘱託など
8 専業主婦・主夫
9 学生・生徒
10 その他（具体的に： _____）
11 無職

F 4 あなたがお住まいの市町村名をご記入ください。

（震災の影響により現在避難している方は、避難する前の市町村名）

（市・町・村）
---------

**お忙しいところ、ご協力いただきありがとうございました。**

全ての質問にお答えいただかなくても結構です。 この調査票を、同封の返信用封筒に入れ、 <b>令和3年7月12日（月）</b> までに、 切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。
---